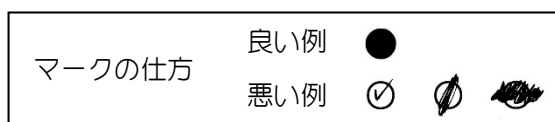


# 第 59 回 インテリア設計士資格検定

## < 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. ページ数：問題=9 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート=3 枚
3. 問題数：19 問 153 アイテム
4. 注意事項
  - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
  - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。  
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。  
※今回は 1/9 から 9/9 までです。
  - (3) 「開始」の合図で始めてください。
  - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
  - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
  - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
  - (7) この問題用紙はお持ち帰りください。
  - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
  - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
  - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。  
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
  - (2) マークは、2B 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しきずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人  
日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 次のインテリア空間の安全に関する記述の[A]～[P]に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) インテリアの安全性を考える場合、建物の[A]などの不備によって日々の生活の中で生じる[B]と、もう一つ地震や火災などの外的要因によって建物が損壊し、人間に被害が及び[C]の2つがある。前者は転倒事故や階段からの[D]、あるいは高いところからの落下事故などがあり、案外死亡率も高い。

語群：1)転落事故 2)設計や施工 3)日常災害 4)非常災害 5)耐震強度

- 2) 日常災害は階段の[E]、床面の滑りやすさなど、インテリア空間における欠陥もあるが、日々暮らす住人に問題がある場合もある。とりわけ乳幼児、高齢者など[F]と呼ばれる人々にその被害が多いことに留意すべきである。また非常災害に対処するため、常に[G]の確認、出入り口や廊下に物を置かない、[H]の周辺に物を置かない、などの対策が必要である。

語群：1)火気 2)災害弱者 3)危険物 4)急勾配 5)避難経路

- 3) 地震が多発する現在、安全対策は必須である。対策として、家具・家電は[I]で壁や天井に固定されていること、その代表例は[J]である。また上下分割の家具には必ず[K]を用い、固定結合する。また壁や天井に直接施工出来ない場合には、突っ張り式での天井との固定方式に併用して、摩擦材を家具の前下部にくさび状に挟み込む[L]などの方法があるが、家具と天井に十分な強度がないと効果は期待できない。

語群：1)ストッパー式 2)転倒防止器具 3)重ね止め金具 4)L字型金具 5)ブレース式

- 4) 住宅の火災に対する安全対策としてまず不燃対策がある。カーテンや寝具には燃え広がらないように[M]を用い、天井など火が回りやすいところは[N]などを用いる。またいったん火災が発生すると自動的に感知し警報で知らせる[O]の設置が有効である。この他、火災を消すための消火器や[P]の設置も検討したい。

語群：1)火災警報器 2)不燃材料 3)防災品 4)防火材料 5)住宅用スプリンクラー

02. 次の日本の代表的な住宅様式に関する記述の[A]～[J]に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 日本の上流階級の代表的な住宅様式としては、貴族と武家の2つの様式が挙げられる。1つは平安時代後期に完成した貴族の住宅様式である[A]で、もう1つは安土桃山時代に完成した武家の住宅様式である[B]である。

- 2) 上記の住宅様式には、内部空間の構成に大きな違いがある。[A]の内部は開放的な空間で、母屋にある[C]と呼ばれる部屋以外には閉鎖的な部屋はない。柱は[D]で、必要に応じて屏障具で仕切って使用した。床(ゆか)は[E]で、家具や調度品を使用目的に応じて配置した。

- 3) これに対して、[B]の柱は[F]で、引き違いの建具で幾つかの部屋に間仕切られた。床(ゆか)は[G]である。対面の場では身分差が重視され、権威を象徴するものとして、主室には床の間、付書院、違い棚、[H]が配されて、上段の間には二重折り上げ[I]などがつくられた。

- 4) 現代の和室のデザインの源流は、上記の[A]・[B]とは異なり江戸時代初期に現れた[J]で、[B]に民家や茶室の意匠を取り入れた住宅様式である。簡素で軽妙、自由な意匠を施し、床柱には銘木や面皮柱など珍しい木が使われた。

語群 1)畳敷き 2)板張り 3)数寄屋造り 4)塗籠 5)書院造り 6)寝殿造り 7)角柱  
8)丸柱 9)格天井 10)帳台構

03. 次の、西洋のインテリア史のうち、現代につながる近代のデザイン運動に関する記述 **A** ~ **O** に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) アーツアンドクラフツとは 1800 年代後半に、**A**らを中心にイギリスに起こった工芸運動。工業化による大量生産で出回り、過去の様式を模倣した装飾過多な粗悪品を否定する。素朴な手編みの座面の椅子 **B**などを始めとして、生活に根ざしたデザインを職人とともに築こうと考えた。評論家ペヴスナーは、歴史様式の否定という局面からデザイン史の中で、アーツアンドクラフツを **C**の誕生と位置づけた。

語群：1)アール・デコ 2)ウィリアム・モリス 3)モダンデザイン 4)サセックスチェア

- 2) 19 世紀末にアーツアンドクラフツ運動の影響を受け、アール・ヌーボーと呼ばれるデザイン活動がフランスベルギーを中心に興った。過去の装飾様式の引用を脱し、**D**の有機的な曲線をデザインの造形原理とした。家具の他、**E**によるガラス工芸や、**F**によるパリのメトロ入り口や、ベルギーのヴィクトール・オルタによる自邸など作品も多く現存する。

語群：1)エクトル・ギマール 2)植物や生物 3)鉱物の結晶 4)エミール・ガレ

- 3) 一方、1897 年にウィーンで結成されたのは、ゼセッションである。ゼセッションとはラテン語の **G**からきた名称で、既存の美術界の権威から離脱しようとする運動。幾何学的でシンプルな装飾と造形をめざした。その展覧会に英国から **H**も招かれ、相互に影響を及ぼす。ゼセッションの代表的デザイナーとして **I**があげられる。

語群：1)パリ 2)分離 3)ヨーゼフ・ホフマン 4)C・R・マッキントッシュ

- 4) デ・スタイルとは 1917 年にオランダで創刊された「スタイル」を名称とする雑誌で知られるデザイン活動。幾何学的でシンプル、普遍的な造形をめざした。画家 **J**の作品に見られるように、直線的構成、面の分割、赤青黄の 3 原色の使用が特徴で、特に **K**がデザインした椅子 **L**に特徴が明示されている。ほぼ同時期にドイツのデザイン学校（下記）にも影響を与えた。

語群：1)パウル・クレー 2)レッド&ブルーチェア 3)ヘリット・リートフェルト 4)ピエト・モンドリアン

- 5) ドイツ国立のデザイン学校バウハウスでは、校長で建築家の **M**のもと、芸術と工業の新しい統合を目標に、理念と実習の両面から教育が行われた。工業製品や新しい材料の合理的使用法の研究で、量産が可能な家具・工芸や建築の研究が行われる。デザイナーの **N**を始め **O**を椅子の素材に多用し、これを含めその造形は現在のモダンインテリアに直結している。

語群：1)ヴァルター・グロピウス 2)曲げ木 3)マルセル・ブロイヤー 4)金属パイプ

04. 次の色彩に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群から選び、回答欄の番号にマークしなさい。

- A) 色と色が接するとそれぞれの色が相互に影響して本来の色とは違う色に見える。この現象をなんと呼ぶか。

語群：1)対比 2)補色 3)調和

- B) トーン分類でのビビッドの色はどれか。

語群：1)5R P4/12 2)TR P2.5/5 3)10R P9/2.5

- C) 慣用色名である群青（ぐんじょう）色のマンセルの表色系はどれか。

語群：1)7.5P 4/6 2)7.5PB 3.5/11 3)2.5G 5/1

- D) 光(加法混色)の 3 原色は赤、緑と何か。

語群：1)黄 2)白 3)青

- E) 色(減法混色)の 3 原色である青緑、赤紫、黄の 3 つを混色して得られる色はどれか。

語群：1)黒 2)白 3)青

05. 次の照明の記述に対して、最も正しい名称を下記の語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 2つの照明設備で生活シーンに合わせ必要なだけ点灯し、電気代の節約・CO<sup>2</sup>の排出を削減することができる照明配灯。
- B) 光の色を表す指標（色温度）の単位。数値が低くなれば赤みを帯びた柔らかい色に、数値が高くなれば青白く冷たい色となる。
- C) LED照明の明るさを表す指標となっている光の明るさの量を表す単位。数値が多いほど明るくなる。
- D) 光源の演色性を表す単位。白熱灯のこの値は100である。
- E) 同一視野内に高輝度のものがあることによって対象物が見えにくくなる現象。

語群：1)グレア	2)ルクス (lx)	3)ケルビン (K)	4)ワット(W)
5)ルーメン (lm)	6)ローコスト照明	7)アールエー (Ra)	8)フラッシュ
9)サーカディアン	10)タスク&アンビエント照明		

06. 次の高齢者とそのインテリアに関する記述の **A** ~ **J** の部分に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。（車椅子は手動式とする）

- 1) 高齢者とはWHO（世界保健機関）では **A** 歳以上の年齢層の人をいう。

語群：1)60	2)65	3)75
---------	------	------

- 2) 現在、日本の高齢者は総人口の **B** を超え、世界でも類を見ない超高齢社会となっている。

語群：1)3人に1人	2)4人に1人	3)5人に1人
------------	---------	---------

- 3) 高齢者の住宅内事故で最も多く発生する場所は **C** で、転倒によるものが多い。

語群：1)居室	2)階段	3)浴室
---------	------	------

- 4) 高齢者の住宅内事故による死亡率では、 **D** によるものが最も多い。

語群：1)浴室での溺死	2)階段からの転落	3)火災
-------------	-----------	------

- 5) 車椅子の幅は約600mmであるから、出入口は引き戸とし、開口有効幅は少なくとも **E** mm 以上必要である。

語群：1)700mm	2)800mm	3)900mm
------------	---------	---------

- 6) 車椅子で直線の通路・廊下をスムーズに移動するための幅寸法は少なくとも **F** mm 以上必要である。

語群：1)750mm	2)850mm	3)950mm
------------	---------	---------

- 7) 車椅子で内側壁のコーナーに隅切りを取らずに直角に曲がれる通路の幅は、少なくとも **G** mm 以上必要である。

語群：1)800mm	2)900mm	3)1000mm
------------	---------	----------

- 8) ベッド、作業用椅子、洋式便器の座面、浴槽のエプロン、乗り移りベンチなどの高さと同様に車椅子の座面高さを同じ高さにするとよいというが、その高さはほぼ **H** mm である。

語群：1)300mm	2)400mm	3)500mm
------------	---------	---------

- 9) 車椅子で360°回転する時に必要な最小寸法は直径で **I** mm 必要である。

語群：1)1500mm	2)1600mm	3)1700mm
-------------	----------	----------

- 10) トイレの便器や寝室のベッドの横には、介助スペースとして少なくとも **J** mm 程度の空間が必要である。

語群：1)300	2)500	3)700
----------	-------	-------

07. 次の換気の記述に対して、**A**～**E**に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 室内空気汚染防止には、一人当たり**A**の換気量が目安となる。

語群：1)15m<sup>3</sup> / 時                      2)20m<sup>3</sup> / 時                      3)30m<sup>3</sup> / 時

2) 喫煙者のいる部屋の室内空気汚染防止には、上記A)の換気量の**B**倍が必要となる。

語群：1)1.5～2                      2)2～3                      3)3～4

3) 室内の換気量は換気回数で表され、1時間あたりの換気量をその部屋の**C**で割ったものである。

語群：1)換気率                      2)容積                      3)面積

4) 第一種換気・第二種換気・第三種換気と言われるものは**D**である。

語群：1)気圧換気                      2)機械換気                      3)温度差換気

5) 自然換気は室内外の風による圧力差や**E**を利用する換気のことである。

語群：1)温度差                      2)湿度差                      3)高低差

08. 次の木材に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群または図群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 樹木は大きく針葉樹と広葉樹に分けられる。針葉樹はスギ、ヒノキなどで軟木と呼ばれる。広葉樹は、キリのように柔らかなものもあるが、一般的には堅木が多く、種類も多い。広葉樹の代表的な樹種で、曲げ木家具や床材として用いられる木材は次のうちどれか。

語群：1)サワラ、マツ                      2)カヤ、イチイ                      3)ブナ、ナラ

B) 木材は自然材料であるため、成長過程においていくつかの欠点を生じることがある。斜面に生えた木や、風を強く受けるような状態の木が、その状態に対抗するために筋肉を付けようと内部応力を作り、そこが製材や乾燥時に収縮を起こし、狂いやすく、扱いにくい。そのような状態のものは次のうちどれか。

語群：1)胴打ち                      2)あて                      3)もめ

C) 木材は伐採直後では多量の水分を含んでおり、そのままでは全く使えない。このためまず、自然に水分を蒸発させ、大気と同じ状態にする。だが、実際にインテリアで使用するためには8～12%にまで乾燥させる。この時の乾燥状態をなんというか。

語群：1)全乾状態                      2)気乾状態                      3)繊維飽和状態

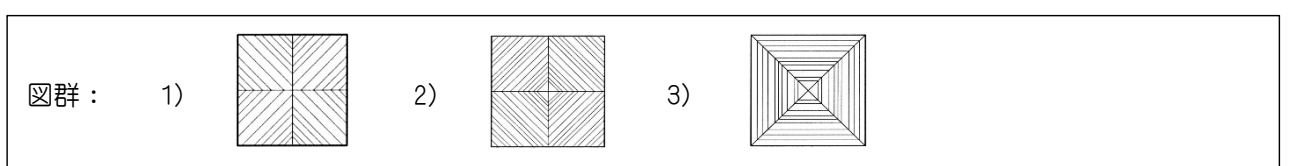
D) 木材は乾燥するに従い収縮や変形することがある。特に板目材は木表側の収縮率が高く、繊維方向に対し直角方向に大きく凹状に変形するが、その変形をなんというか。

語群：1)幅そり(カップ)                      2)ねじれ                      3)曲がり

E) 天然木突き板の切削方法の一つに、1本の丸太材を回転させながら平衡に刃を当て効率よく連続して薄板を作る方法がある。この幅広の突き板を作る切削方法は次のうちどれか。

語群：1)ソーン                      2)スライス                      3)ロータリー

F) 下地材に化粧単板(突き板)を貼ることを「練り付け」という。この場合、樹木やその木目の違い、用途、視覚的效果や意匠を考慮して貼り方を工夫する。そのひとつ、「ダイヤモンド貼り」は次のうちどれか。

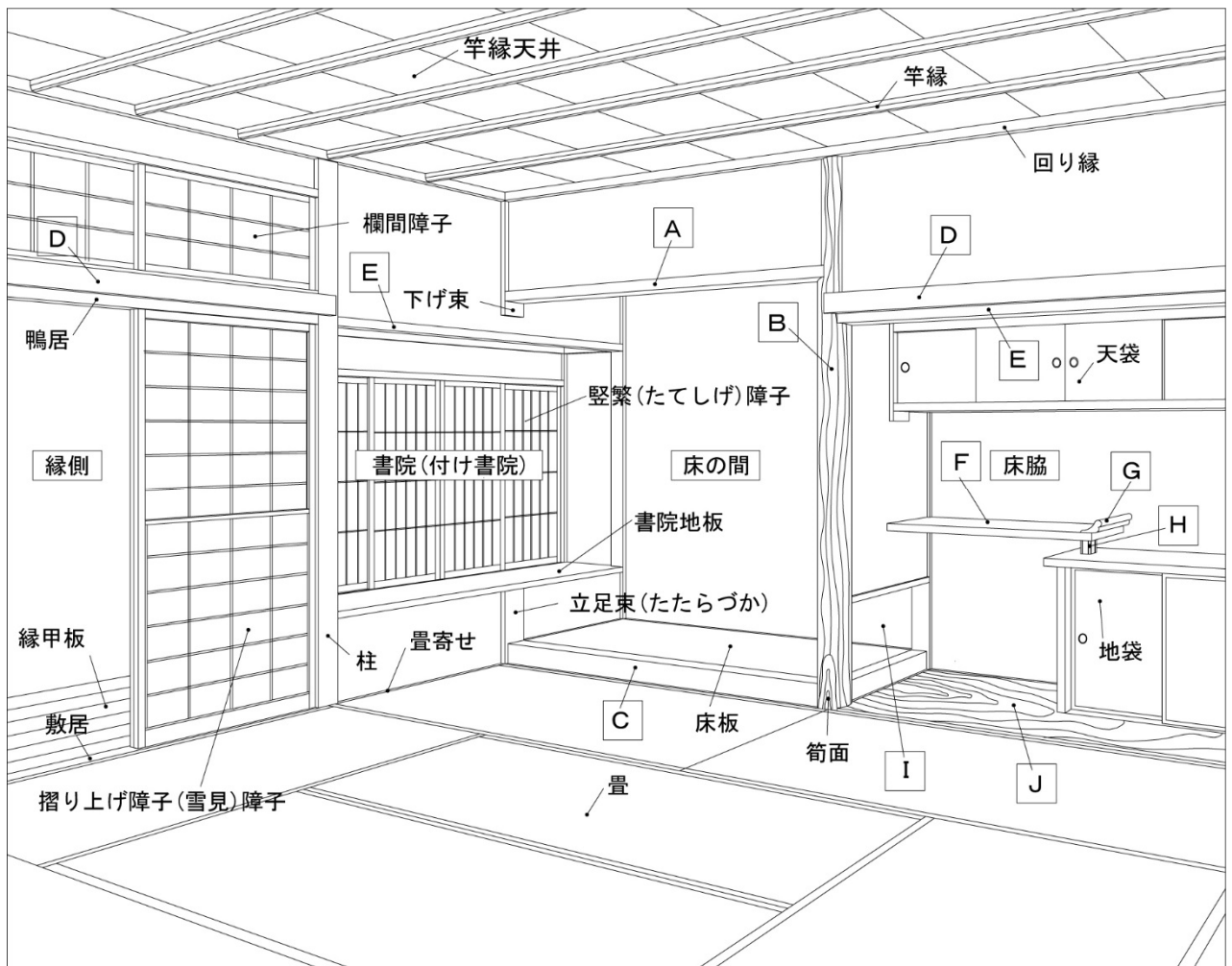


09. 次のガラスに関する記述に対して、最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) ガラス製板の時に、金属ワイヤーを入れたもので、衝撃や熱、火によってヒビが入っても飛散しないため、延焼防止、防火用、盗難防止用として用いられる。
- B) 複数のガラスの周囲にスペーサーを用い、一定の間隔の中に乾燥空気を封入したガラスで、断熱や防音効果があり、結露防止にも役立つ。現在では省エネ効果が高いので一般住宅の窓ガラスに多用されている。
- C) 2枚のガラスの間に透明プラスチックフィルムなどを張り合わせて、破損などの際に飛散、脱落、貫通防止などを狙ったガラス。自動車のフロントガラスなどに採用されている。
- D) 板ガラスに加熱処理後、急激に冷却し表面に圧縮応力層を作ったガラス。万一割れた場合も破片が細かい粒状になり、破片による大けがを防ぐことができる。車両、ガラス扉、テーブルの甲板などに利用される。
- E) 熱線吸収ガラスの表面に金属被膜により光の透過を抑え、省エネ機能を持つガラス。ハーフミラー効果を持ち、ビルなどの外装に用いられる。

語群： 1) 複層ガラス	2) フロートガラス	3) 合わせガラス	4) 熱線吸収ガラス
5) Low-Eガラス	6) 熱線反射ガラス	7) 網入りガラス	8) 強化ガラス

10. 和室床の間に関する部位名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群： 1) 違い棚	2) 地板	3) 長押(なげし)	4) 落とし掛け	5) 狛潜り(ちんくぐり)
6) 床柱	7) 床框	8) 無目(むめ)	9) 筆返し	10) 海老束(えびづか)

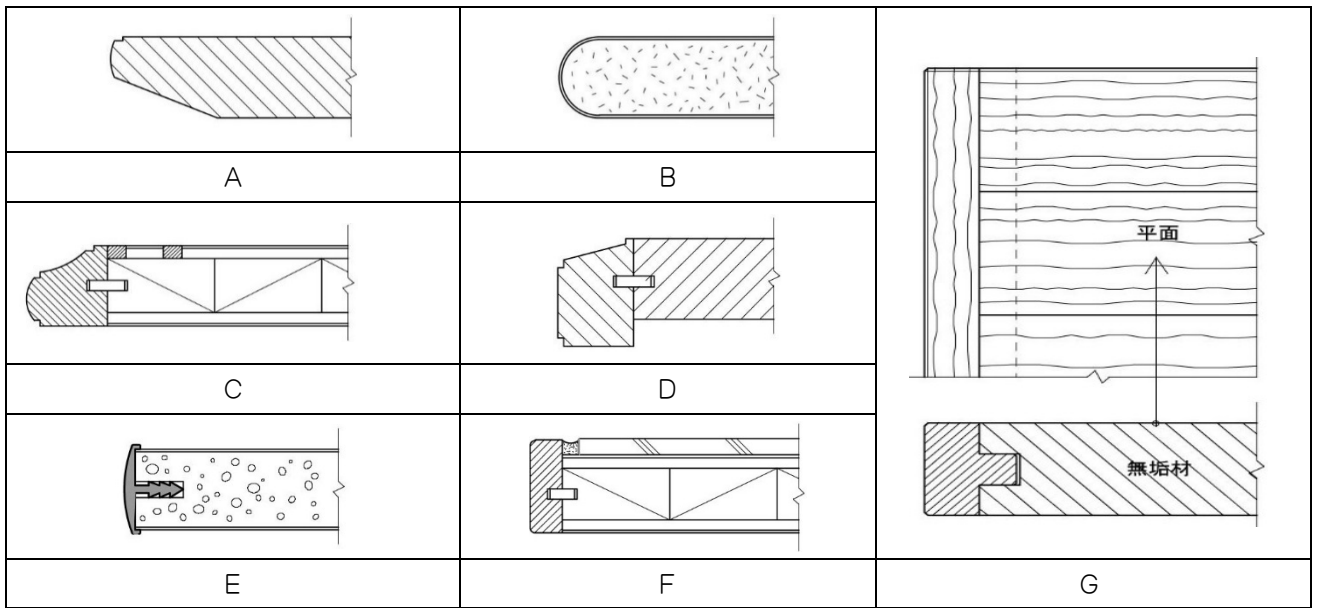
11. エクステリアにおける外構の中で、次の塀に関する記述に対して、**A**～**J** の部分に最も適切な語句や数値を、下記の語群から選び解答欄の番号にマークしなさい。

塀にはコンクリートブロック塀、コンクリート塀、レンガ塀、石塀、土塀などがある。

コンクリートブロック塀は、正式には「補強コンクリートブロック造の塀」といい、**A**の多い日本では倒壊事故を防ぐため、**B**による補強や一定の間隔で控え壁を設けるなど、建築基準法の規定に基づく安全対策をする必要がある。レンガ塀や石塀も同じく自立壁としては無理があるため鉄筋コンクリートを下地とした化粧積みとするか、あるいはコンクリートブロックと同様に内部に**B**やダボを入れるなどして補強するようにする。日本の伝統的な塀としては瓦屋根のついた**C**などがある。塀はプライバシーを保つのに有効である反面、同時に**D**が強く通風も遮るので、**E**を遮る**F**程度か周囲への**G**が少ない**H**程度とすることが多い。防犯上やプライバシー保護の観点からそれ以上の高さが必要な場合はフェンスや生垣等との併用を考えると良い。また高い塀で囲まれた敷地内に一端侵入者が入ると今度は外からは見えない**I**となるため、高い塀を用いる場合は十分な**J**の配慮が必要となる。

語群：	1)視線	2)1.2m	3)1.5m	4)防犯上	5)築地塀
	6)地震	7)圧迫感	8)死角	9)遮蔽感	10)鉄筋

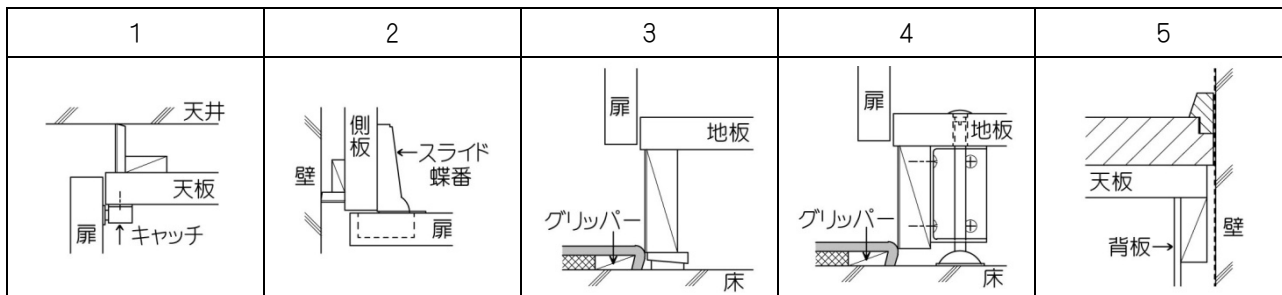
12. 次の家具の部分詳細図に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群：	1)本実による端喰（はしばみ）の接合。この接合は端嵌（はしばめ）ともいう。
	2)様式テーブル天板の雇実による縁材の接合(象嵌入り)
	3)薄く見せる天板のデザイン例
	4)ガラス落とし込みシリコンコーキングの天板
	5)パーティクルボードコアビニルエッジ木口処理天板
	6)MDF コアポストフォーム天板
	7)厚く見せる天板のデザイン例

13. 造り付け家具は建築(内装)との接点において建築誤差との調整を行う必要がある。次の記述の内容が最も適切に示された図を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 幅木下で、クサビでレベル調整を行い、カーペットを後敷きした図
- B) カウンター甲板と壁面の接点に、壁面の汚れ防止を兼ねた調整材を取り付けた図(壁装材は先貼り)
- C) キャビネット本体より入り込んだ位置での調整材(支輪)を取り付けた図
- D) レベル調整をキャビネット内部からアジャスターで行い、カーペットを後敷きした図
- E) キャビネット本体より入り込んだ位置で壁面との調整材(フィラー)を付けた図



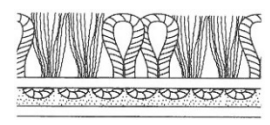
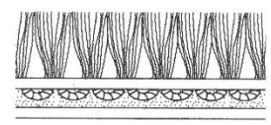
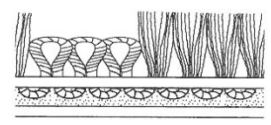
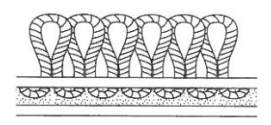
14. 次のA～Gは出入り口枠一般納まりの平断面図である。それぞれの図に対する説明として最も適切なものを選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A		D	<p style="font-size: small;">* 鍵具引き残りなしでも良い</p>
B		E	
C		F	<p style="font-size: small;">* 本図は戸袋仕様とする場合の最少壁厚で作図している(鍵具厚 30mm)</p>
説 明		G	<p style="font-size: small;">壁仕上げ厚が大きい場合 枠見込みを任意の寸法とする場合もある。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 片引き戸</li> <li>2) 扉を壁芯で納めた片開き戸</li> <li>3) 枠戸当たり兼用片開き戸(軽量鉄骨下地)</li> <li>4) オープン三方枠</li> <li>5) 片開き戸(木造下地)</li> <li>6) 引き込み戸(戸袋仕様)</li> <li>7) 引き違い戸</li> </ol>			



15. 次のカーペットの記述に対し、下記から名称とその形状を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) パイルがグループ状で高さが揃ったカーペット。汚れにくく掃除も容易なため歩行量の多い所に適している。
- B) パイル長が5~10mm程度で表面が均一になるようカットされたカーペット。柔らかな感触と微妙な色彩が楽しめ、歩行量の少ない寝室などに適している。
- C) ループとカット状のパイルをミックスさせ、さらに高低差をつけてはっきりとした柄に見せるカーペット。
- D) 一部分の先端をカットすることで、平面でも模様を浮かび上がらせることができ、デザイン性を向上させたカーペット

名 称	1)ブラッシュ 2)ハイカット&ローループ 3)レベルループ 4)レベルカット&ループ			
形 状	1	2	3	4
				

16. 次の壁クロスの記述に対し、最も正しい名称を下記の語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 原料が森林伐採を必要とせず、育成が早く、CO<sub>2</sub>の吸収量が多く、今では「抗菌」「不燃」「汚れ防止」などの機能も備えた天然素材のエコ壁紙。  
語群: 1)バンブー壁紙 2)ウッドレス壁紙 3)ケナフ壁紙
- B) 燃えにくい下地と組み合わせて施工することで、加熱開始後20分間燃焼しない壁紙。  
語群: 1)不燃クロス 2)準不燃クロス 3)難燃クロス
- C) 焼却時に煙や有毒ガスがほとんど発生せず、ポリエチレンなどの合成樹脂を主原料とした紙。  
語群: 1)ノンガスクロス 2)オレフィンクロス 3)紙クロス
- D) 壁に平行に貼る帯状の壁紙。上下の壁紙を替えたりして壁面のアクセントとして使用する。  
語群: 1)ボーダー 2)ライン 3)ストライプ
- E) 地球環境保全を心がけ、木材パルプを補完する紙資源として非木材パルプを使用した紙・紙製品を普及させるために設定されたものにつくマーク。  
語群: 1)エコペーパーマーク 2)非木材紙マーク 3)エコロジー紙マーク

17. 空調・換気・冷暖房設備に関する説明文に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 次の暖房設備のうち、対流によって室内を暖めるものはどれか。  
語群: 1)パネルヒーター 2)エアコン 3)温水式床暖房
- B) ヒートポンプについて用いられる数値APFは何を表すものか。  
語群: 1)運転時の騒音レベル 2)最大エネルギー消費量 3)エネルギー消費効率
- C) 住宅用の換気扇で、排気能力に優れるが内外差圧が発生するものはどれか。  
語群: 1)熱交換型換気扇 2)プロペラ型換気扇 3)ダクト用換気扇
- D) 部屋の換気により冷暖房効果が落ちることを防ぐ機能を持った換気扇はどれか。  
語群: 1)プロペラ型換気扇 2)ダクト用換気扇 3)熱交換型換気扇
- E) 高气密化された住宅に対応するために、換気扇に装備される機能は次のうちどれか  
語群: 1)全熱交換型 2)高密封風圧式シャッター 3)イオン式集塵方式

18. 次の住宅設備に関する記述に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 親しい来客も調理に参加しやすく、ホームパーティにも向くキッチンタイプ。

語群：1)ペニンシュラ型                      2)アイランド型                      3)L型

B) 一般的によく使われているシステムキッチンのワークトップまでの標準高さ。

語群：1)900mm                      2)850mm                      3)800mm

C) 作業効率の良いキッチンレイアウトのためのワークトライアングルに含まれないもの。

語群：1)流し台（シンク）                      2)レンジ（コンロ）                      3)調理台

D) キッチンの組込機器のうち、電気を使った加熱機器で電磁式のもの。

語群：1)IHヒーター                      2)シーズヒーター                      3)ハロゲンヒーター

E) キッチン等の水洗金具として普及しているシングルレバー混合栓で、JIS規格で統一されている機能。

語群：1)下げると吐水、上げると止水 2)上げると吐水、下げると止水 3)左に回すと温水、右へ回すと水

19. 次のインテリアに関連する法規の記述の **A** ~ **N** 分に、最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 建築基準法では、採光のための窓やその他の開口部面積を、床面積に対して住宅の居室では **A** 以上、その他の建築物は **B** から 1/10 までの間の定められた割合以上にしなければならない。また、天窓（トップライト）はその面積の **C** 倍の有効面積とみなされる。

語群：1)1/7                      2)1/5                      3)3                      4)5

2) 居室には換気のための窓・開口部があるが、その面積は床面積の **D** 以上としなければならない。なお、その有効面積とは、引違い窓の場合、窓面積の **E** となる。

語群：1)1/20                      2)1/10                      3)1/5                      4)1/2

3) 階段に関する規定では、住宅（共同住宅の共用階段を除く）の階段有効幅は 75cm 以上、蹴上寸法は **F** 以下、踏面寸法は **G** 以上。また、回り階段の踏面寸法は狭いほうから **H** の位置で測るものとする。

語群：1)15cm                      2)23cm                      3)30cm                      4)50cm

4) バルコニーや室内の吹き抜け周りに付けられる手摺の高さについて、建築基準法で **I** 以上と規定されている。条文にはないが、幼児の落下防止などの安全を確保するには、縦手摺子の間隔は **J** 以下が望ましい。

語群：1)11cm                      2)15cm                      3)110cm                      4)150cm

5) 居室の天井高は **K** 以上である。天井高が一定でない場合は平均の高さによるものとする。例えば、勾配天井の場合、最も高い部分は 3m で、低い部分が規定以下の 2m であっても、その部屋の平均天井高は **L** であり、法規上居室として認められる。

語群：1)2.1m                      2)2.4m                      3)2.5m                      4)3.0m

6) スロープの勾配は強すぎれば滑りやすく、法規上は **M** 以下とされている。バリアフリー新法によれば、車椅子使用の場合 **N** 以下が望ましいとされている。

語群：1)1/18                      2)1/15                      3)1/12                      4)1/8

# 第59回インテリア設計士資格検定 ＜2級学科試験解答＞

01

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
2	3	4	1	4	2	5	1	2	4	3	1	3	2	1	5

02

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
6	5	4	8	2	7	1	10	9	3

03

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2	4	3	2	4	1	2	4	3	4	3	2	1	3	4

04

A	B	C	D	E
1	1	2	3	1

05

A	B	C	D	E
10	3	5	7	1

06

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
2	2	1	1	2	2	2	2	1	2

07

A	B	C	D	E
3	2	2	2	1

08

A	B	C	D	E	F
3	2	1	1	3	2

09

A	B	C	D	E
7	1	3	8	6

10

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
4	6	7	3	8	1	9	10	5	2

11

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
6	10	5	9	1	3	7	2	8	4

12

A	B	C	D	E	F	G
3	6	2	7	5	4	1

13

A	B	C	D	E
3	5	1	4	2

14

A	B	C	D	E	F	G
5	3	2	1	7	6	4

15

名称				形状			
A	B	C	D	A	B	C	D
3	1	2	4	4	2	3	1

16

A	B	C	D	E
3	1	2	1	2

17

A	B	C	D	E
2	3	2	3	2

18

A	B	C	D	E
2	2	3	1	2

19

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	2	3	1	4	2	1	3	3	1	1	3	4	3

第59回インテリア設計士資格検定試験 2級学科解答用紙

ページ 1 2 3  
●○○○

受験 新設特選のみ記入 } インテリア設計士協会

支部

フリガナ

氏 名

受 験 番 号

1	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○
0	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 意 事 項

①解答欄にマークした場合は、間違いになります。  
②マークは10以上の濃さの鉛筆でし約を標準に塗りつぶし、  
③必ず読み出し可能なようにしてください。  
④訂正は消しゴムを使用し、丁寧に消してください。消し力  
が弱ければ、読み取り機の動作で、採点ミスにな  
ることがありますので、十分注意してください。  
⑤解答欄以外にマークしたり、記入しないでください。  
⑥シートを汚したり、ホッチキス跡以外に折り曲げたりし  
ないでください。

01

A	○	●	○	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	○
J	○	○	○	○	○	○	○	○	○
K	○	○	○	○	○	○	○	○	○
L	○	○	○	○	○	○	○	○	○
M	○	○	○	○	○	○	○	○	○
N	○	○	○	○	○	○	○	○	○
O	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P	○	○	○	○	○	○	○	○	○

02

A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
J	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

03

A	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	○
J	○	○	○	○	○	○	○	○	○
K	○	○	○	○	○	○	○	○	○
L	○	○	○	○	○	○	○	○	○
M	○	○	○	○	○	○	○	○	○
N	○	○	○	○	○	○	○	○	○
O	○	○	○	○	○	○	○	○	○

04

A	○	○	○
B	○	○	○
C	○	○	○
D	○	○	○
E	○	○	○

05

A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
C	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

実際の解答はマークシートです。